

生誕百年

水上

勉

展

後期

令和元年

10月16日

水

令和2年

3月9日

月

若州一滴文庫





# 生誕百年 水上勉

大正8年(1919年)、水上勉は大飯郡本郷村岡田(現在の福井県大飯郡おおい町岡田)に生まれました。聡明な子供でしたが、家は貧しく、9歳のころ京都の禅寺へ小僧に出されます。そしてのちに、小僧であったころの経験をもとに書いた『雁の寺』が第45回直木賞を受賞するなど、戦後の昭和を代表する作家として活躍しました。

本年は水上勉が生まれて百年を経た節目の年にあたります。今回の展示は、その生誕百年を記念して、貴重な資料とともに、作家水上勉の軌跡をたどります。

後期展では、多くの書籍(1980年代以降に出版されたもの)と共に、水上が手掛けた様々な分野についての資料も展示します。



水上勉著作集(後半)

本館  
一階展示室



水上勉の描いた日常



平成25年度企画  
渡辺淳が描いた水上文学

本館  
中二階展示室



平成27年度企画  
日本の原風景

## 若州一滴文庫

〒919-2116 福井県大飯郡おおい町岡田33  
特定非営利活動法人一滴の里

TEL : 0770-77-2445

FAX : 0770-77-2366

HP : <http://www.itteki.jp/>

休館日 : 火曜日 (祝日の場合は開館、翌日休館)

